

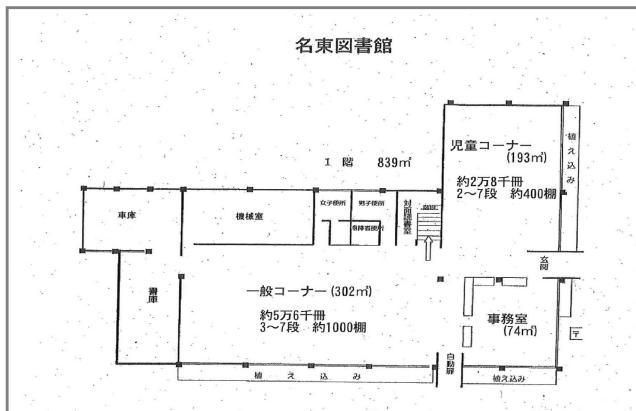
教育子ども委員会(10月6日) さいとう愛子議員

名東図書館の縮小計画 住民の声を聞き 再考すべき

2021年度決算認定案の審議で、さいとう愛子議員が2021年11月に策定された「第一ブロック施設整備方針」にもとづく図書館整備について質問しました。

書庫もない図書館 300m²で図書館機能は十分か

名東図書館は、アクティブライブライブラリー構想と今回の施設整備方針で、スマートライブラリー(略称SL)とすることが示されています。その面積は約300m²です。さいとう議員は、質疑のなかで現在の名東図書館の平面図の資料(下図)を要求し、資料をもとに、名東図書館の縮小について質問しました。300m²というSLの面積は、現在の名東図書館に照らすと一般コーナー(302m²、約5万6千冊が配架できるスペース)ほどです。



質疑の中で、教育委員会の担当は「300m²のなかにカウンターを含めた事務スペースも設ける」「できるだけ配架スペースを確保するため書庫は設けない方向で考えている」ことを明らかにしました。

さいとう議員が「SLとなった場合の1~4万冊の蔵書はすべて配架スペースにおさめることができるのか」ときくと担当主幹は「工夫次第です。貸出中の本も多いので…」と述べました。

さいとう議員は担当の説明に「SLとなった名東図書館では、これまでの利用者や住民としてはとても図書館とは言えない」と指摘しました。

子どもの利用・児童書の貸し出し 区民が求める利用は保障されるか

さいとう議員は、名東図書館の利用実績(児童の貸し出し利用者数、児童書・紙芝居の貸出冊数)について提出された資料(下図)をもとに質疑しました。

(1) 児童書の貸出冊数	
区分	(単位:冊)
瑞穂	407,104
緑	356,453
名東	282,237
東	276,153
熱田	241,757

(注) 令和3年度の貸出冊数が多い上位5館を掲げた。

(2) 紙芝居の貸出冊数	
区分	(単位:冊)
名東	10,266
緑	7,373
瑞穂	7,123
熱田	6,850
東	4,843

(注) 令和3年度の貸出冊数が多い上位5館を掲げた。

(3) 貸出利用者数のうち児童数	
区分	(単位:人)
瑞穂	59,114
緑	51,001
名東	46,753
東	43,365
千種	40,182

(注1) 令和3年度の貸出利用者数のうち児童数が多い上位5館を掲げた。
(注2) 児童とは、中学生以下の利用者のことをいう。

さいとう議員の質問に、名東図書館の利用実績について、担当は「子どもたちにもよく利用されて幅広い年代の方が利用している図書館」との認識を示しました。さいとう議員は「子どもたが寝そべって本が読めるスペース」が名東図書館では人気であることを紹介し、子どもたちの利用や児童書・紙芝居の貸し出しが多い名東図書館の特徴を強調しました。

「アクティブライブライブラリー構想」ではおはなし会の開催は無しとなっていましたが、パブコメで要望が多く複合施設の部屋を利用して開催と変更になりました。さいとう議員は「転出入の多い名東区にとって、おはなし会は子どもたちにはもちろん、子育て世代が出会い交流する場でもあり、安定的な開催は非常に大事である」と図書館が入居した複合施設などでのおはなし会の開催場所の確保を求めました。

さいとう議員は「SLでは名東区民の、特に子どもたちのこれまでの図書館利用を保障できなくなり、市民サービスの低下であり再考すべきだ」「地域の意見を聞き、アクティブライブライブラリー構想は柔軟な見直しを行うとしているので見直すべき」と強く求めました。